

令和3年度 農山漁村振興交付金(都市農村共生・対流及び地域活性化対策)
事業実施主体 評価一覧

1. 事業評価の実施

令和3年度に実施された「農山漁村振興交付金(都市農村共生・対流及び地域活性化対策)」の事業について、「農山漁村振興交付金(都市農村共生・対流及び地域活性化対策)実施要領」(平成29年3月31日付け28農振第2283号農林水産省農村振興局長通知)別紙1の第8の2の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 事業評価結果の総括

令和3年度に交付金事業を実施した北海道内の1地区について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。
その結果、総合的に低調と認められる地区が1地区との評価結果となった。
低調と認められる地区に対しては、重点的な指導、助言等を行う。

3. 各地区の評価結果

●地域資源活用対策及び人材活用対策(地域活性化対策)

【①活動計画策定】 1件

農政局等	都道府県	市 町 村	事業実施主体名	事業実施段階						評価	評 価 コ メ ン ト
				H29	H30	R元	R2	R3	R4		
本省	北海道	美幌町	美幌町観光まちづくり協議会	●	●	●	●	● ■ ▼	△	C	総合的に目標の達成状況が低調と認められる。

(注1)「事業実施段階」の凡例: ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)
重点指導 ▽…重点指導(通知) ▼…重点指導(通知済み) △…重点指導(結果報告予定) ▲…重点指導(結果報告)

(注2)「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調

4. 第三者機関の意見聴取

農山漁村振興交付金交付等要綱第7の規定に基づき、第三者機関である「農山漁村振興交付金(都市農村交流等)評価委員会」を組織し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

【評価委員会 委員】

委員長:大江靖雄(東京農業大学教授)
委員:市田知子(明治大学教授)、加藤由紀子(北海商科大学非常勤講師)、木村宏(北海道大学教授)、森久美子(作家・拓殖大学北海道短期大学客員教授)

【令和4年度評価委員会の開催概要】

第1回評価委員会
1 日 時 :令和4年7月22日(金) 13:15～17:15 2 場 所 :農林水産省三番町共用会議所大会議室 3 議事概要 ① 令和4年度評価対象地区の評価方法について 本年度の評価方法について、説明を行い、了承を得た。 ② 令和4年度評価対象地区の評価及び取組状況について 令和3年度に事業を実施した1地区について、取組概要、評価案及び総合評価が低調と認められる地区に対する重点指導案に関して説明し、質疑応答を行った。 4 主な意見 通過型観光地となっていることから、地域の強みである地場の農産物を活かした取組等を実施するように重点指導などにおいてもその点を明示的にすべきである。
第2回評価委員会
1 日 時 :令和4年8月10日(水) 8:45～11:00 2 場 所 :グリーンパークしんとつかわ2F会議室(北海道樺戸郡新十津川町字総進189-1) 【本省WEB会場】農林水産省農村振興局第5会議室(南別館No.717)) 3 概 要 ・第1回評価委員会における質問への回答及び評価結果案 令和3年度に事業を実施した1地区について、評価案等に関して説明し、了承を得た。 4 主な意見 本交付金による成果を明確にしつつ、地域の特色を活かした取組を実施するよう重点指導すべきである。